

(別紙4(2))

事業所名: グループホームあけぼの

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昨年、防災計画(防災マニュアル)は独自に作成し防災訓練(地震)を実施されているが、防災計画(防災マニュアル)の職員への共有については更に周知徹底することが望まれる。備蓄品一覧表は作成中であり、備蓄品を適切に管理できるよう一覧表を早期に整備することが望まれる。	防災マニュアル等の職員への周知を徹底して行う。備蓄品一覧に関しても、現在あるものでは不備がある為、徹底して整備する。	防災マニュアル等の諸規定書類に関しては、まとめて見やすいように配置していたが、職員への周知不足であった。全職員は規程、マニュアル、指針等を定期的に確認し、覚えていないではなく、規程内容の把握、有事の際の活用などに活用する。また、備蓄品に関しても、購入品があった場合に早急に一覧に書き加えるよう徹底し、適切な管理を行う。	12ヶ月
2	52	ホーム共用スペースのエアコンの吹き出し口にはホコリが見られたが、本年11月12日より全箇所の入れ替えを予定されている。また、建物中央のテラス(木製)には補修跡があり危険箇所であるように窺われたが、床材が浮いて転倒の危険がある為赤い印をつけて危険であることを認識して頂けるような配慮がなされており、来年2月には床材の張替えを予定されている。	老朽化を解消し、安全に生活していただけるよう改修を行う。	エアコンの吹き出し口、フィルターに関しては、各居室、廊下等の清掃は定期的に行っていたが、共用スペースの天井エアコンは作業が高所で困難である為、作業中の転落等の危険性等を十分に理解し、安全に作業が行えるよう慎重に検討し、定期的に清掃を行う。場合によっては、スタッフの安全配慮を考慮し、清掃業者依頼等も考え、ご利用者様が快適な生活を送れるよう生活環境整備に努める。建物中央のテラスは計画通り改修工事の計画をすすめ、改修を行う。	12ヶ月
3	54	居室のポータブルトイレに目隠し用布の準備はあったが、目隠しされていなかったため目隠し等を行い、配慮することが望まれる。	プライバシーの確保に努める。	ポータブルトイレの目隠しを行う仕組みを作っていたが、使用していなかったため、ご利用者の尊厳を守るために、一人一人が考え、いつでも誰でも友人等を招き入れても恥ずかしくない環境を整える配慮を心掛ける。	1ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。